

## 8

## 医療と介護の連携に取り組む

## 取組みの概要

在宅療養を行っている高齢者は、体調の急変時や入退院時などに医療と介護の切れ目のないサービスが必要となります。

市では、医療と介護の連携の強化のために、医療と介護の専門職団体を構成される「町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト(町プロ)」\*推進協議会を設置し、より多くの方が安心して在宅療養を行える環境の整備を推進しています。

また、高齢者の相談窓口である市内12ヶ所の高齢者支援センターを専門的な見地からサポートする役割を担う「医療と介護の連携支援センター」\*を設置して、高齢者支援センターや医療機関からの相談に応じる等、医療と介護の連携が円滑に行われるよう支援します。

## 主な取組み

## ① 「町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト」の推進

町プロでは、医療職と介護職等の専門職間の連携強化を図るための多職種連携研修会等を行います。

## ② 「医療と介護の連携支援センター」による地域ケア会議の開催

「医療と介護の連携支援センター」で、在宅療養における市全域の共通課題の整理や解決策の検討を行う地域ケア会議を行い、町プロ推進協議会への提案を行います。

## ③ カスタマーハラスメントに対する対応能力の向上

在宅療養に携わる医療と介護の専門職が、安心して業務を行うことができるよう、カスタマーハラスメントに対する適切な対応方法を学ぶ研修会等を行います。

## 指標

番号	指標	現状値 (2023年度)	目標値 (2024年度)	目標値 (2025年度)	目標値 (2026年度)
①	多職種連携研修会の開催回数	3回	2回	2回	2回
②	医療と介護の連携に関する地域 ケア会議の開催回数	—	4回	6回	8回
③	対応能力向上のための研修会の 開催回数	1回	1回	1回	1回